



います。4点目として指定収集袋の種類は、これまでの可燃・不燃の2種類に、新たにプラスチック用の指定収集袋の種類を加えて3種類とせず、可燃・不燃・プラスチック類ごみ共通の指定収集袋1種類とし、新たな財政負担を軽減するために、指定収集袋の製造・流通コスト削減を図り、併せて指定収集袋の共通化により、使用頻度の少ない不燃ごみの袋を購入する市民負担の軽減を図るべきとされています。以上が答申内容となります。

本答申を受け、狛江市においてプラスチック類ごみの分別収集及び資源化を実施することについて、審議をお願いします。審議内容について、資料3ページ、プラスチック類ごみの分別収集(案)で説明します。収集開始は令和5年4月からとし、分別収集対象及び収集頻度は先ほど説明したとおりです。指定収集袋の種類及び価格は可燃・不燃ごみと同一とします。事業に必要となる予算については、令和4年第3回定例会に上程予定です。庁議で了承いただければ、建設環境常任委員会協議会に報告のうえ、市民説明会を6月末より開催します。

市長 有料ごみ袋を統一している事例や統一することによるデメリットはありますか。

部長 三鷹市や東大和市で既に有料ごみ袋を1種類に統一しているようですが、特に問題は起きていないそうです。ごみ袋の1種類に統一した際のごみ収集に当たる懸念事項として、種別の異なるごみの混同が考えられますが、ごみ収集の委託業者に確認したところ、袋の中身は収集時にごみを持つと大体わかるとのことで、収集時の混乱もないと思われます。まずは、市民にわかりやすく丁寧に説明したいと考えています。

市長 既存袋の対応も説明する等、有料ごみ袋の切替え時の配慮をお願いします。

部長 1年間の経過措置を設けたいと考えています。

市長 他に意見等なければ、案のとおり決定します。

次に、報告事項1「狛江市ソーシャルメディア活用ガイドラインの改正について」を報告してください。

部長 狛江市ソーシャルメディア活用ガイドラインについて、狛江市行政情報化推進委員会において承認いただき、改正しました。現状に合わせた改正となり、新規にソーシャルメディアのアカウントを作成する際の考え方や手続方法を追加するとともに、年度末に運用状況を確認し、運用の効果と独自性が担保できなくなった際の、運用停止に関する考え方を追加したものとします。今後活用の際には、改定されたガイドラインを参考にしてください。

市長 続いて、報告事項2「ハラスメントに関する相談件数等（令和3年度）について」を報告してください。

部長 ハラスメントに関する相談件数等については、狛江市職員のハラスメント

の防止等に関する条例第 11 条第 2 項及び狛江市職員のハラスメントの防止等に関する条例施行規則第 7 条第 2 項の規定により、内部及び外部相談窓口の相談件数を合わせ、年 1 回公表を行うこととしています。令和 3 年度におけるハラスメントに関する相談件数等について公表を行うに当たり、資料のとおり報告します。まず、ハラスメントに関する相談件数についてです。こちらは、令和 3 年度中にあった相談件数に関して、ハラスメントの種別を 6 項目別にし、内部相談窓口と外部相談窓口の相談件数をそれぞれ記載しています。相談があったのは、まず、セクシャル・ハラスメントで、外部相談が 1 件ありました。こちらは市への対応の求めがありました。相談者と行為者が匿名であったため直接対応することができませんでしたが、職員全体にはハラスメント研修を実施することで対応しました。パワー・ハラスメントは、内部相談が 4 件、外部相談が 9 件の合計 13 件ありました。なお、13 件のうち内部相談の 4 件と、外部相談のうち 5 件については、相談者から市へ対応の求めがあり、要望に応じた対応を行いました。他 4 件については、対応の求めがありませんでした。その他、外部相談窓口に「その他ハラスメント」が 1 件、「その他（ハラスメントに含まれない問題）」が 3 件相談がありましたが、市への対応の求めはありませんでした。なお、外部相談窓口については、委託業者の設定する分類上モラル・ハラスメントに関する項目がなく、パワー・ハラスメント等のその他の項目に集計されるため、ハイフンとしています。狛江市ハラスメント苦情処理委員会は開催していないため、ハラスメント行為による懲戒処分もありませんでした。公表については、広報こまえ 7 月 1 日号及び市ホームページで行います。

なお、件数については、パワー・ハラスメントは昨年度 4 件から 10 件と増加しています。外部相談窓口が機能していると捉えることもできますが、ハラスメントのない職場環境を目指していくためにも、今後仕事上の注意及び指導の範囲とパワー・ハラスメントの正しい理解に関する研修を予定しています。

市長 仕事面の指導範囲とパワー・ハラスメントの判断が難しい面もあります。研修等で指導する側と受ける側で互いに共通認識ができるようにしてください。続いて、報告事項 3 「事業継続計画【新型インフルエンザ等編】の改定について」を報告してください。

部長 令和 2 年 7 月 7 日の第 28 回狛江市新型コロナウイルス感染症対策本部会議において審議し決定された、狛江市事業継続計画【新型インフルエンザ等編】について、組織改正等により業務内容に変更があったため改定します。変更内容としましては、「新型コロナウイルス感染症の特例」の定義の追加、資料 5 ページの B C P 発動イメージ図の追加、組織変更等による業務内容及

びBCP発動時職員体制表の見直しを行っています。業務内容及びBCP発動時職員体制表については、各課に調査を依頼し反映していますので、有事の場合の対応をお願いします。

市長 その他ありますか。

部長 市民センター改修基本構想（案）及び新図書館整備基本構想（案）の中間報告会についてです。市民センター改修基本構想（案）及び新図書館整備基本構想（案）の中間報告会を5月29日に実施しました。事前申込制としましたが、それぞれ50人の定員のところ午前の部は28人、午後の部は24人の参加がありました。質疑だけでなく、多くの意見もいただきましたが、意見として受け止めさせていただきました。今後、内容を精査します。

市長 次に、審議事項1「令和4年狛江市議会第2回定例会一般質問対応について」、18番佐々木貴史議員です。

部長 「1『人にやさしいまちづくり』のビジョン」は、安全・安心なまちづくりに関する質問があります。

部長 また、これからのまちづくりに関する質問があります。

部長 また、健康を支えるまちづくりに関する質問があります。

市長 次に、16番石川和広議員です。

部長 「1 将来を見据えた行財政運営の推進について」は、松原市長任期の市政運営総括、公共施設整備の取組とビジョンに関する質問があります。

部長 また、今後における環境政策、ゼロカーボンシティ宣言と取組に関する質問があります。

部長 また、保健福祉施策の充実について、多世代交流・多機能型福祉拠点に関する質問があります。

部長 また、安心の子育て・教育環境の整備に向けてに関する質問があります。

市長 次に、17番山田幸子議員です。

部長 「1 人権に寄り添うやさしいまちづくりの推進について」は、狛江市人権施策推進指針、ウクライナ避難民人道支援に関する質問があります。

部長 また、子どもの権利の保障と法制化、子ども条例に関する質問があります。

部長 「2 妊娠・出産に関する支援とサポートについて」は、妊婦健康診査に係る取組や助産所の使用、多胎妊婦の健康診査に関する質問があります。

市長 次に、15番小野寺克己議員です。

部長 「1 災害から身を守る防災・減災対策の推進について」は、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策、防災フェーズフリーに関する質問があります。

部長 「2 子育て支援の推進について」は、子育て支援の状況やLINEアプリの活用で利用できる制度に関する質問があります。

市長 次に、5番高木さとし議員です。

部長 「1 少子化が進む今、子育てを助けるまちに」は、令和4年度の待機児童の確認、多子世帯の困りごと、子育て世帯に選ばれるまちに関する質問があります。

部長 「2 建築物の脱炭素化に取り組む」は、建築物省エネ法改正、家庭の脱炭素化に関する質問があります。

部長 また、公共施設の省エネ機能に関する質問があります。

市長 次に、6番加藤功一議員です。

部長 「1 小中学校の給食費の無償化及び一部補助について」は、狛江の給食費の現状と課題」に関する質問があります。

部長 「2 保育業務の効率化・負担軽減・保育の質向上について」は、公立保育園の保育業務支援システム導入前の状況、保育業務の負担軽減策に関する質問があります。

部長 「3 グリーンスローモビリティの活用に向けて」は、グリーンスローモビリティの特徴、狛江市でのグリーンスローモビリティの導入・活用に関する質問があります。

市長 次に、9番辻村ともこ議員です。

部長 「1 民生委員児童委員年齢制限引き上げの市民要望について」は、民生委員児童委員の現状、年齢要件に関する質問があります。

部長 「2 『プレコンセプション(受胎前)ケア』市の導入について」は、国立成育医療センターや、笠間市、福岡市の事例に関する質問があります。

部長 「3 危機管理監の役割と退職自衛官の再雇用制度について」は、危機管理監の職務内容、退職自衛官再雇用制度の市における周知に関する質問があります。

市長 次に、3番平井里美議員です。

部長 「1 これから取り組むべきコロナ対策」は、自宅療養者への支援に関する質問があります。

部長 「2 『しあわせに生きる権利』『市民参加』が保障されるまちづくり」は、生活保護申請状況、生活困窮者自立支援制度に関する質問があります。

部長 また、狛江市が取り組むべき人権課題、ウクライナ難民支援に関する質問があります。

市長 次に、4番松崎淑子議員です。

部長 「1 プラスチックごみの回収について」は、狛江市のプラスチックごみ処理の現状と回収検討開始の経緯に関する質問があります。

部長 「2 働く環境の整備」は、会計年度任用職員制度の現状に関する質問があります。

部 長 「3 市民の声より」は、学校におけるタブレットの活用に関する質問があります。

部 長 また、子育て支援に関する質問があります。

市 長 次に、7番吉野芳子議員です。

部 長 「1 『市民が育つ』～政策の充実にむけて」は、子ども食堂の現状、虐待から見る家族と社会の問題に関する質問があります。

部 長 また、ネット中傷に関する質問があります。

部 長 「2 市民とともに進める災害に強いまちづくり」は、住民に求められる防災意識、マンホールトイレに関する質問があります。

市 長 次に、8番三宅まこと議員です。

部 長 「1 18歳選挙スタートして6年。若い人の投票率アップを考える。」は、国政選挙の世代別投票率比較に関する質問があります。

部 長 また、教育現場における不偏不党に関する質問があります。

部 長 「2 農家レストラン実現への道 その2」は、農住共存エリアに期待される役割、農住共存エリアで農家レストランを作れるようにする試みに関する質問があります。

市 長 次に、10番しの浩司議員です。

部 長 「1 市民センター改修・新図書館整備基本構想について」は、これまでの経緯等や今後の予定に関する質問があります。

部 長 「2 職員の資質向上について」は、狛江市人財育成基本方針、職員研修に関する質問があります。

市 長 次に、11番栗山たけし議員です。

部 長 「1 安心して安全なまちづくりのために」は、防災まちづくり、災害時の防災協定について、現在協定を結んでいる業界及び団体状況等に関する質問があります。

部 長 また、電柱について、市道無電柱化の進捗状況、東電柱とNTT柱の一本化、まちづくり協議会への支援体制確認に関する質問があります。

部 長 また、公衆トイレの公園への設置、焚火に関する質問があります。

市 長 次に、19番太田久美子議員です。

部 長 「1 医療的ケア児が安心して暮らせるまちの実現に向けて」は、狛江市の医療的ケア児の現状と課題や医療的ケア児の災害対策に関する質問があります。

部 長 「2 テレワークの推進」は、テレワークによる働き方の効果と課題に関する質問があります。

部 長 「3 新型コロナウイルス感染症対策」は、新型コロナウイルス感染症の対応やワクチン接種等に関する質問があります。

市長 次に、21番石井功議員です。

部長 「1 狛江駅北口保存樹林地について」は、狛江駅周辺の歩行空間（ほこみち）とウォークアブルシティに関する質問があります。

部長 また、北口保存樹林地の管理に関する質問があります。

部長 「2 歴史が身近に感じられるまち」は、狛江市史編さん事業終了後の取組と郷土資料館の必要性に関する質問があります。

部長 「3 市内の渋滞解消について」は、松原交差点と多摩川水道橋の川崎側の整備に関する質問があります。

市長 次に、21番三角たけひさ議員です。

部長 「1 次世代コミュニティにつながる入札へver. 2」は、価格以外の評価項目、地域経済への貢献に関する質問があります。

部長 「2 若者・若者世帯の定住促進に向けて」は、出産育児一時金の増額に関する質問があります。

部長 また、コロナ禍におけるがん検診受診動向に関する質問があります。

部長 また、スケートボードによるまちづくりに関する質問があります。

市長 次に、14番鈴木えつお議員です。

部長 「1 新型コロナウイルス対策、調布・狛江への保健所復活について」は、この間の感染状況と対応、検査の実施状況に関する質問があります。

部長 「2 市民センター改修について」は、これまでの取組に関する質問があります。

部長 「3 狛江市平和都市宣言に基づく取り組みについて」は、ウクライナへの人道支援活動に関する質問があります。

市長 次に、1番岡村しん議員です。

部長 「1 今後のまちづくりについて」は、都市計画マスタープラン改定、まちづくり条例、南口再開発、都立公園誘致に関する質問があります。

部長 「2 DXの現状と課題について」は、現状の取組と課題に関する質問があります。

部長 「3 学童クラブの待機児対策について」は、現状と課題に関する質問があります。

市長 次に、2番宮坂良子議員です。

部長 「1 高齢者の命と暮らしを守るために」は、障がい者控除、特別障害手当に関する質問があります。

部長 「2 差別をなくし、尊厳を保障するジェンダー平等の社会・狛江へ（PART2）」は、男女の賃金格差是正等に関する質問があります。

部長 また、子どもたちの成長に合わせた包括的性教育に関する質問があります。

市長 次に、12番西村あつ子議員です。

部 長 「1 市民生活支援について」は、コロナの長期化と物価高騰と支援に関する質問があります。

部 長 「2 安心して外出できる街にPart 2」は、トイレの環境整備に関する質問があります。

部 長 「3 高齢者施策について」は、シルバーピアの現状と課題に関する質問があります。

市 長 他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、6月8日午前9時00分から開催します